

授業科目名 ＜英訳＞		古生物学II				担当者所属・ 職名・氏名		理学研究科 准教授 生形 貴男 理学研究科 准教授 成瀬 元 総合博物館 教授 大野 照文 理学研究科 助教 松岡 廣繁			
配当 学年	4回生以上	単位数	2	開講年度・ 開講期	2015・ 前期	曜時限	月3	授業 形態	講義	使用 言語	日本語
科目番号		4510									
[授業の概要・目的]											
古生物学は化石記録に基づく過去の生物を対象とした科学であり，生物学と地質学の境界領域にある。古生物学IIでは，古生物学Iで示した全体的な展望に続き，過去5億年間の化石記録の上で特に重要なグループを取り上げて多様な視点から掘り下げ，彼らの進化の過程とその古生態学的背景について学ぶ。											
[到達目標]											
古生物学上重要な生物の進化史とその研究方法について理解する。											
[授業計画と内容]											
おもに軟体動物と脊椎動物の化石記録および生痕化石等に焦点を当て，その系統分類・機能形態・古生態・進化史およびその研究方法について講述する。											
(1) 古生物の系統分類（生形貴男）【3～4週】 現状と動向，系統推定法，全生物と動物の系統 (2) 大進化レベルの古生物学（生形貴男）【2週】 発生と大進化，データベース古生物学 (2) 軟体動物各説（生形貴男）【2週】 系統分類，比較形態 (4) 二枚貝類の機能形態（大野照文）【2～4週】 殻形の持つ意味の古生態学的解析 (5) 脊椎動物の進化と適応・放散（松岡廣繁）【2～4週】 原索動物から有羊膜類，哺乳類への歩み (6) 堆積物と生物活動（成瀬 元）【1週】 生痕化石等											
[履修要件]											
同じ日の午後に実施される古生物学実験では，実際の化石標本を使いながら実習が行われる。二つの授業には関連性があるため，同時履修が望ましい。											
[成績評価の方法・観点及び達成度]											
平常点（50点）と定期試験（50点）に基づき評価する。											

古生物学II (2)へ続く ↓ ↓ ↓

古生物学II (2)

[教科書]

使用しない

用意した講義プリントをはじめに配布する。

[参考書等]

(参考書)

速水 格・森 啓 『古生物の科学 1 - 古生物の総説・分類』(朝倉書店) ISBN:4-254-16641-9

棚部一成・森 啓 『古生物の科学2 - 古生物の形態と解析』(朝倉書店) ISBN:4-254-15542-7

池谷仙之・棚部一成 『古生物の科学 3 - 古生物の生活史』(朝倉書店) ISBN:4-254-16644-3

瀬戸口烈司・小澤智生・速水 格 『古生物の科学 4 - 古生物の進化』(朝倉書店) ISBN:4-254-16644-3

鎮西清高・植村和彦 『古生物の科学 5 - 地球環境と生命史』(朝倉書店) ISBN:4-254-15545-1

バートン, N.H.他 [宮田 隆・星山大介:監訳] 『進化 - 分子・個体・生態系』(メディカル・サイエンスインター ナショナル) ISBN:978-4-89592-621-8

(関連URL)

<http://turbidite.secret.jp/>

[授業外学習(予習・復習)等]

配布される講義資料や授業ノートをもとに各自復習すること。

(その他(オフィスアワー等))

毎週火曜16:30-18:00をオフィスアワーとする(成瀬のみ)。その他の時間帯で、講義時間外に直接話をしたい学生は、希望日時・氏名などを明記して、下記の連絡先へメールを送ること。

生形 貴男(理1号館279; ubukata@kueps.kyoto-u.ac.jp)

成瀬 元(理1号館269; naruse@kueps.kyoto-u.ac.jp)

松岡 廣繁(理1号館379; maca@kueps.kyoto-u.ac.jp)

大野 照文(総合博物館; ohno@inet.museum.kyoto-u.ac.jp)

オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。